

赤い羽根共同募金に ご理解・ご協力を

本年も、10月1日より全国一斉に「じぶんの町を良くするしくみ。」をメインテーマに、国民たすけあい運動として展開しております。

本町においても、県共同募金会より目標額が示され、町民の皆様をはじめ、法人会社等にお願いし、募金運動を展開していきますので、本運動にご協力をいただけますようよろしくお願いいたします。

なお、集められた募金は群馬県共同募金会へ納入後、県内各種施設及び地域福祉のための事業等へ配分され、福祉充実のため役立たせていただいております。

令和6年11月1日

板倉町共同募金委員会

会長 栗原 実

記

- | | |
|---------|------------------|
| 1 募金目安額 | 1世帯 350円 |
| 2 募集期間 | 令和6年11月1日～11月25日 |

《令和5年度募金実績》 1,847,686円

募金配分内訳

県内地域配分	709,686円
町社会福祉協議会配分	1,138,000円

～募金の使い道～

- | | |
|---|--------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 地域支援事業費 | <input type="checkbox"/> 配食サービス事業費 |
| <input type="checkbox"/> 児童福祉体験学習開催費 | <input type="checkbox"/> 社会福祉活動啓発事業費 |
| <input type="checkbox"/> 在宅障がい児(者)親子交流事業開催費 | |



あなたの近くに だれかを支える人がいる



視覚障がい者のためのパソコン教室 ぐんまパソコン倶楽部 活動拠点/伊勢崎市

視覚障がい者が文字情報を得る手段は「点字」と思われがちですが、中途障がい者は点字を学ぶ機会が少なく、視覚障がい者全体でも識字率は1割といわれ、音訳が重要となります。ぐんまパソコン倶楽部は視覚障がいの特性を熟知した当事者が講師となり、視覚障がいのある人が心豊かに暮らせるようサポートしています。



お住いの市町村の赤い羽根共同募金受付窓口の名称が
〇〇(市町村名)共同募金委員会 に変わりました。

赤い羽根共同募金

つながるつなげる赤い羽根—コロナ禍を経て

新型コロナウイルスが5類になった中、子どもやお年寄りなどの孤立や孤独、生活困窮などが顕在化しています。赤い羽根共同募金はこうした状況を少しでも改善するために、みなさまの思いを社会に還元する活動を行っています。

子ども若者支援



子どもを地域で育てる



子育てで孤立してしまいがちなお母さんや親子の居場所づくり、子どもたちの学習支援やひきこもりがちな若者の交流の場を提供する活動などを支援しています。

住み慣れた地域で暮らす



一人暮らしの高齢者、免許返納で通院や買い物に行けない高齢者が、住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、見守りや配食サービスなどを行う活動を支援しています。

高齢者支援



障がい児・障がい者支援



自分らしく暮らす



就労支援、余暇活動支援、地域の人々との親睦を深める交流会など、障がい児、障がい者のみなさんが自分らしく生き生きと生活するための様々な活動を支援しています。

生活課題・社会課題解決



孤立・孤独を解消する



コロナ禍、人に会うことが制限されたことにより孤立、孤独に悩む人が増えています。こうした生活課題・社会課題の解決を目指す活動を支援しています。

遺贈のご相談

随時、お電話にて承ります。お気軽にお問い合わせください。

赤い羽根共同募金 受付窓口 **お住いの市町村の共同募金委員会でも受け付けます**

群馬県共同募金会



027-255-6596

ホームページ akaihane-gunma.or.jp

社会福祉法人群馬県共同募金会

〒371-0843 群馬県前橋市新前橋町13番地12

